青空Ⅲ ～さわやかに、志（こころざし）高く～

湖南中学校　第３学年
学年だより　１１号
発行者
樋川　孝子

樹光祭取り組み期間

樹光祭の取り組み期間もあと１日になりました。それぞれの実行委員会ごと、毎日、下校時刻ぎりぎりまで活動し、樹光祭当日に向けての準備も着々と進んでいます。また、文化の部で披露する学年合唱の練習や体育の部のムカデ競走や長縄跳びなども、だんだん上手になってきました。校舎内には樹光祭のポスターも貼られ、雰囲気も盛り上がってきています。

さて、今年の樹光祭は、３年生のみなさんにとっては最後の樹光祭です。また、最上級生として、青学年全員が全校のリーダーとなって創りあげるべき樹光祭でもあります。このことは、取り組みが始まる前から繰り返し言われてきたことですが、あらためて自分自身のここまでの取り組みを振り返った時、自信を持って「頑張った！」と言うことができるでしょうか。これまでの皆さんの樹光祭への取り組みの様子を見ていると、多くの人が多少なりとも心のどこかにそのことを留めながら活動しているように思います。昨年までの樹光祭の取り組みの中では感じられなかった「中学生らしいたくましさ」のようなものも皆さんの姿の中に見えるようになり、最後の樹光祭に向けてある程度の充実した活動ができているのだということも伝わってきます。

でも、まだまだ精一杯やりきっているわけではないんじゃないかな……。面倒なことには、ちょっと手を抜こうとしている人がいるような気がするな……。なんだか心配だぞ……。

準備も練習も全てが「樹光祭」を創りあげるための大切なパーツです。苦手なことでも、上手くいかないことでも、一つ一つのことを大切に積み上げてこそ、本当に素晴らしい樹光祭を手にすることができるはずです。本当に素晴らしい樹光祭というのは、本気の準備に支えられた積み重ねの上にあるものです。当日までの限りある時間の中で、本当に素晴らしい樹光祭をみんなで分かち合うために、最上級生としてできる全てのことに全力で取り組みましょう。その先にこそ、かけがえのない感動があるに違いありません。

うまく走れるかな
～ムカデ競走～

跳べたぞ！！
～長縄跳び～

落ちないようにね
～ムーンウオーカー～